

V. 水関係事業の評価の概要

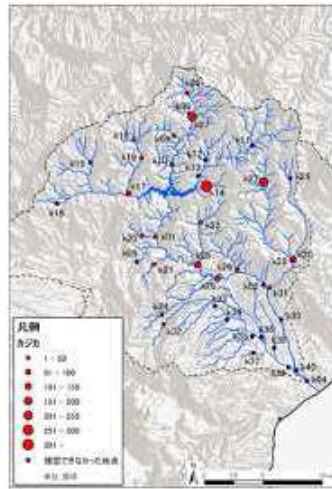
水関係事業では、都市化の進展により、生活排水等によりダム湖においてアオコが発生した他、有害物質による汚染の恐れなど、県民すべてが望む水質とは言えない状況でした。そのため、水源水質の維持・向上、生態系の健全化という2つの目標を達成するために事業が実施されました。

河川生態系の健全化

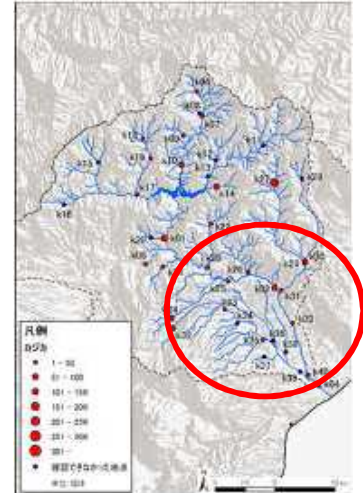
清浄な環境を好むカジカの生息地点が上流から下流に広がりました。

カジカ(写真)

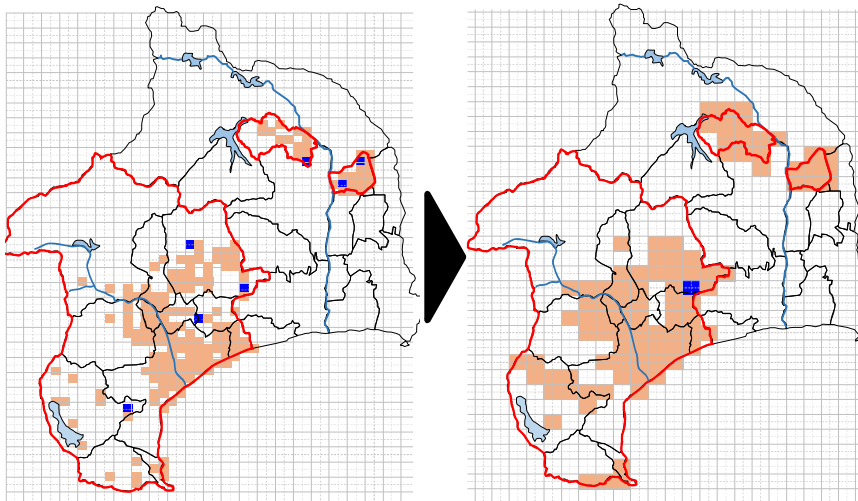
第1期(21地点)



第3期(26地点)



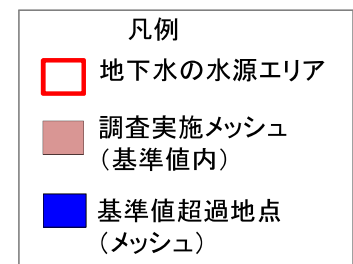
地下水汚染のない水道水源地域数



【事業実施前 (H14~17年度)】

【第3期計画期間中 (H30~R3年度)】

地下水汚染対策を実施する市町村への支援を行ってきた結果、第3期計画期間中に地下水汚染が確認された地域は1地域のみになりました。



相模湖におけるアオコ異常発生抑制

施策前にはアオコの異常発生が度々確認されていましたが、第3期以降、大規模なアオコの発生は確認されていません。

